

森脇健児さんが小学校の授業を体感

子育て環境をのぞき見られるPR冊子発行

◎冊子の紙面画像あり

市は、自治体に特化した広告事業を展開する株式会社ジチタイアドと公民連携で市PR冊子「のぞき見！枚方2024」を製作した。昨年に続き、お笑いタレントで市PR大使の森脇健児さんとコラボレーション。市は平成25年～令和4年の10年間、20歳～44歳の夫婦世帯で転入が転出を上回っているほか、令和4年の0歳～14歳の転入超過人数は大府内で1位。大学を卒業するまでの22年間を枚方市で過ごした森脇さんが、市が若者や子育て世帯に選ばれる理由を探るため、市内小学校で児童に混ざり、自身の幼少期と現在の子育て・教育環境の違いを体感するもの。冊子はA4判12ページ、1万1900部発行。市役所本館1階市民課と各支所で転入者に配布するほか、各生涯学習市民センターなどの市施設で4月1日から配架している。

★ 冊子のターゲットは市外在住者や転入したばかりでまだ枚方のことをよく知らない人。自治体に特化した広告事業を展開する株式会社ジチタイアドとの公民連携発行で、印刷などにかかる費用は全て広告掲載費で賄っている。

★ 市は、平成30年度から株式会社ホープ（福岡市）と協定を締結し、市のPR冊子を作成してきた（ジチタイアドは2021年設立のホープの広告事業子会社）。コンセプトは「今、知っておきたい“ひらかた”を少しだけ“のぞき見られる”」。第一弾では、市内在住の新婚夫婦や子育て世帯に枚方で暮らしぶりをインタビューした記事を掲載、第二弾では、市役所のさまざまな部署の職員が制作したオリジナルムービーを特集。第三弾では、パンサーズの選手が枚方T-SITEや枚方宿などの市内オススメスポットを紹介。第四弾では、パンサーズの選手が市内のラーメン店を紹介。昨年度発行の第五弾では学生の頃陸上部に所属していた森脇健児さんが厳しいトレーニングをしていた思い出の地や、今でも訪れるオススメランニングコースなどを紹介した。



★ 今回は市が若者や子育て世帯に選ばれる理由を紹介するため、幼少期を枚方で過ごした森脇健児さんを起用。市内小学校の3年生の授業に混ざり、タブレット端末を操作して最先端の学びを体験したり、進化した学校給食を食べたりして、昭和時代の学校の記憶のまま体感した令和の学校生活に驚きが隠せない様子。インタビューのページでは、枚方での思い出や芸能界入りを志した時の心境などについて語った。その他、枚方に住む理由や枚方で子育てする理由を「〇〇だから、枚方」というフレーズで市民が紹介するページや市公式 SNS、プロモーションサイトの紹介、「枚方家族缶バッジ」のプレゼントキャンペーンなどを掲載。

★ 冊子制作風景は動画撮影しており、その時の映像を「制作の裏側」としてYouTubeで公開。児童とのふれあいや給食の試食シーンなど紙面では伝えきれない森脇さんの愛される人柄がにじみ出る内容となっている。動画は市ホームページや市公式YouTubeで公開中。

動画URL：
<https://youtu.be/BLPCEpr4KsI>



市ホームページ（動画掲載ページ）：
<https://www.city.hirakata.osaka.jp/vod/0000049898.html>



◆PR 冊子「のぞき見！枚方 2024」



▲ 2・3 ページ = 森脇さんが市内小学校に潜入

▲ 4 ページ = インタビュー記事

<お問い合わせ>

市長公室 広報プロモーション課 ☎072-841-1258、FAX072-846-5341